



Japanese Association of Industrial Counseling

第18回大会 1・2号通信

日本産業カウンセリング学会

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2番28号 飯田橋ハイタウン1020
TEL/FAX 03-5228-4418 E-mail:jaic-taikai@amail.plala.or.jp
編集者:第18回大会準備委員長 小山 善子 発行日:平成25年5月23日

大会テーマ: 産業カウンセリングの役割と実践 —生きがい・働きがいのある社会の実現—

日本産業カウンセリング学会 第18回金沢大会開催にあたりまして

第18回大会準備委員長

小山善子 (石川産業保健推進センター所長・金城大学教授)

日本産業カウンセリング学会第18回金沢大会を平成25年11月2日(土)～4日(日)金沢市「石川県文教会館」で開催させていただくことにあたり、ご挨拶申し上げます。

今回初めて日本海側で開催にあたり、この金沢の地が選ばれましたこととても光栄に存じます。

昨今、アベノミクスで産業界も少し活気を取り戻しつつありますが、まだまだ厳しいものがありそのなかで、職場で不安、ストレスを感じている人も少なくありません。そこで生き甲斐・働き甲斐のある職場/社会とは、その実現のためにカウンセラーに課せられた役割はなにかを改めて考えてみてはと思い、今回の第18回大会のメインテーマを「産業カウンセリングの役割と実践～生きがい・働きがいのある社会の実現～」といたしました。

大会企画シンポジウム、ラウンドテーブルはこのテーマに沿った内容で企画してみました。今回の大会企画シンポジウムは私たち学会員だけでなく一般の人たちにも討論に加わっていただき皆様で考えてみたいと思います。尚、当学会をいろんな方々に知っていただく良い機会と思い、このシンポジウムは一般公開としております。

特別講演としては、現代社会問題でもある発達障害を取り上げ、そのご専門で著明な姜 昌勲先生(きょう こころのクリニック理事長・院長)に「おとなの発達障害を理解する～事例から学ぶ自助努力を高める支援について～」をお話しいたします。

大会記念講演は大会準備委員長の私が、産業保健推進センターに携わっている関係で「職場のメンタルヘルスの現状と対策」を話したいと思っております。

昨年同様、個人研究発表、学会企画シンポジウム、夜塾(自主シンポ)、3日目には認知行動療法、キャリア、メンタルヘルス、セクハラ・パワハラ訴訟など種々のテーマで研修会、特別出前講演等を企画しております。なお、個人研究発表は皆様の日頃の実践報告や研究の発表の場ですので、奮って発表のお申込みいただくこと、お待ちしております。

金沢は加賀百万石の城下町で、金沢城、日本三名園の一つの兼六園、茶屋街、室生犀星・徳田秋声の舞台の犀川、浅野川いたるところに城下町の情緒が残る街と金沢21世紀美術館に代表される現代的文化がおりまざった街並みです。文化漂う紅葉の金沢で、知識の向上、自己研鑽に励んでいただき、さらに会員同士の交流を深め、有意義な大会になることを願って鋭意準備しております。

お誘いあわせの上、みなさまで金沢にお越しいただけること準備委員一同こころよりお待ちしております。

I 大会 会期・会場・スケジュール

11月2日(土)	11月3日(日)	11月4日(月)	
大会1日目 受付開始：10：00～ 開始：10：30	大会2日目 受付開始：9：00～ 開始：9：30	研修会 受付開始：10：00～ 研修開始：10：30	特別出前講座 受付開始：9：30～ 開始：10：00
① 石川県文教会館		② ITビジネスプラザ武蔵	③ 金沢大学サテライト・プラザ
学会会長 挨拶 受賞者記念講演 10：30～11：10 40分 大会記念講演 11：10～12：10 60分	個人研究発表 9：30～12：00 150分	研修会Ⅰ 10：30～13：00 午前コース 1日コース	特別出前講座Ⅰ 10：00～12：00 120分
昼食／理事会 12：10～13：30	昼食 12：00～13：00		昼食 12：00～13：30
学会総会 13：30～14：10	学会企画シンポジウム 13：00～15：00 120分	研修会Ⅱ 14：00～16：30 午後コース 1日コース	特別出前講座Ⅱ 13：30～15：00 90分
休憩(10分)			
大会企画講演 14：20～15：40 90分	休憩(30分)		
休憩(10分)	ラウンドテーブル 15：30～17：00 90分		
大会企画シンポジウム 15：50～17：50 120分	休憩(15分)		
開場移動(30分)	自主シンポジウム 17：15～19：30 135分		
懇親会 18：30～21：00	閉会の挨拶 大会終了 19：30		

会場住所・交通アクセス：

- | | |
|-----------------|---|
| ① 石川県文教会館 | 金沢市尾山町 10-5
JR 金沢駅から北鉄バス 南町下車徒歩 3分 |
| ② ITビジネスプラザ武蔵 | 金沢市武蔵町 14-31
JR 金沢駅から北鉄バス 武蔵辻下車徒歩 1分 |
| ③ 金沢大学サテライト・プラザ | 金沢市西町 3-16
JR 金沢駅から北鉄バス 武蔵辻下車徒歩 1分 |

会場案内図



宿泊先・航空券・プチ旅行のご相談窓口

日本旅行金沢支店 担当：前田 TEL：076-253-5252 e-mail：kanazawa_office@nta.co.jp

(お問合わせ)

- ・電子メールでのお問い合わせは件名に「日本産業カウンセリング学会」と必ず明記ください。

(お取扱い)

- ・ホテル 金沢駅・大会会場近辺のホテルをご用意しておりますのでお早めにお申込下さい。
- ・航空券 お取扱い(予約)可能です。
- ・JR券 お取扱いできません。

(ご注意)

- ・このご相談窓口でのホテル・航空券のお取扱いは、ご自身のご希望と責任で日本旅行金沢支店にお申込みいただく個別契約となります。

Ⅱ 大会参加等 予約申込要領

情報交換や親睦交流を通して大会テーマを共に考え、未来に繋がる大会を創ってまいりたいと願っています。産業カウンセリングに取り組まれている多くの皆様に積極的にご参加いただきますようお願いいたします

1. 予約申込について

大会参加予約申込締切日： 9月30日(月)

(1) FAXによる予約申込方法

「大会参加申込書」(別紙)に必要事項をご記入の上、学会事務局に FAX (03-5228-4418)にてお送り下さい。

(2) インターネットによる予約申込方法

- ① 学会ホームページ <http://www.jaic.jp/> にアクセスしてください。

「第18回大会のご案内 2013年11月2日～11月4日」を開きます。

- ② さらに、同ご案内の「Ⅱ大会参加等予約申込要領」の「(2)インターネットによる予約申込方法」にある「大会参加申込フォーム」を開き、各項目に入力ください。
 - ③ 入力後、同ページ末尾の「個人情報保護方針に同意し、確認画面に進む」をクリックしてください。
 - ④ 入力内容の確認画面に変わります。誤りがないことを確認いただき、同ページ末尾の「上記内容で送信」ボタンをクリックください。
- (3) 大会参加費・研修会参加費お振込

- ① 「払込取扱票」(同封)を用いてご自身の大会参加費合計金額をお振込みください。

※大会参加費合計金額は、大会参加申込書で計算いただけます。

※大会参加費合計金額のお振込をもって、正式申込として取り扱わせていただきます。

- ② 大会参加費内訳

下表に項目・区分毎の大会参加費を記します。社会人大学(院)に在学中の方の参加費は、学生区分とします。

項目	区分	正会員	非会員	学生
大会参加	予約	¥8,000	¥11,000	¥3,000
	当日	¥10,000	¥13,000	¥4,000
懇親会		¥5,000	¥5,000	¥5,000
個人研究発表 ※ (論文掲載料を含む)	予約のみ	¥2,000	—	正会員であれば発表できます。
連名発表 ※	予約のみ	¥1,000	¥2,000	
研修会参加 (1日コース)	予約	¥6,000	¥8,000	¥2,000
	当日	¥8,000	¥10,000	¥4,000
研修会参加 (午前・午後コース)	予約	¥3,000	¥4,000	¥1,000
	当日	¥4,000	¥5,000	¥2,000

※個人研究発表申込(連名発表者を含む)には併せて大会参加申込も必要です。

重要 お振込の際にお受取になった半券(振替払込請求書兼受領証)は大会(研修会)参加証を兼ねています。大会当日には、必ずご持参いただき、受付にご提示いただきますようお願いいたします。参加者名札を交付します。

● 参加予約申込等に関するお問い合わせ先

日本産業カウンセリング学会事務局

TEL&FAX : 03-5228-4418

e-mail : jaic-taikai@amail.plala.or.jp

学会ホームページ <http://www.jaic.jp>

(振込先)

※できるだけ同封の「払込取扱票」をご使用いただき、下記口座へお振り込みください。

郵便振替口座 : 00160-2-401694

加入者名 : 日本産業カウンセリング学会事務局

※ゆうちょ銀行以外からお振込の場合、下記口座へお振り込みください。

ゆうちょ銀行〇一九(ゼロイチクウ)店 (019)

当座 0401694

日本産業カウンセリング学会事務局

※一旦納入された参加費はご返金いたしかねます。ご了承ください。

2. 個人研究発表申込について

個人研究発表申込締切日：7月31日(水)

(1) 申込方法

研究発表の項目に必要な事項を記した「大会参加申込書(別紙)」を大会事務局に FAX にてお送りいただくか、当学会ホームページの web 版「大会参加申込」からインターネットを通じてお申し込みください。なお、発表者は次の条件を満たしていることが必要です。

- ①大会当日において本学会正会員であること
- ②会費を納入済みであること
- ③研究成果公表に関する規則を遵守していること
- ④研究発表の方法は口頭発表とします

発表の時間は 1 件につき 30 分(発表 20 分・質疑応答 10 分)とし、研究発表者となるのは、1 人 1 回に限ります。ただし、連名発表者になる場合はこの限りではありません。

(2) 個人研究発表費： 正会員¥2,000、連名発表 正会員¥1,000、非会員¥2,000

(3) 発表論文原稿締切日：8月31日(土)

発表論文原稿の様式等は 8 ページの「個人研究発表の論文原稿作成要領」をご覧ください。なお、発表論文原稿を提出の際、記入済みの「研究活動チェックリスト」もご提出願います。

3. 自主シンポジウム申込について

自主シンポジウム申込締切日：8月31日(土)

(1) 申込方法

自主シンポジウムの項目に必要な事項を記した「自主シンポジウム申込書(別紙)」を学会事務局に FAX にてお送りいただくか、当学会ホームページの web 版「大会参加申込」からインターネットを通じてお申し込みください。

なお、自主シンポジウムコーディネーターは以下の条件を満たしていることが必要です。

- ①大会当日において本学会正会員であること
- ②会費を納入済みであること
- ③研究成果公表に関する規則を遵守していること

(2) 概要締め切り：8月31日(土)

パネラーは発表論文原稿の提出は不要ですが、「研究活動チェックリスト」(8 ページ参照)は提出願います。なお、チェックリストに記してある同意書の提出は不要です。

(3) 当日配布の資料につきましては自主シンポジウムコーディネーターが必要部数をご用意ください。

4. 研修会参加申込について

研修会予約申込締切日：9月30日(月)

期限内に手続きをお済ませください。

(1) FAX による予約申込方法

「大会参加申込書」(別紙) の研修会参加申込欄に必要な事項を記入し、学会事務局に FAX (03-5228-4418) にてお送り下さい。

(2) インターネットによる予約申込方法

当学会ホームページ web 版「大会参加申込」からインターネットを通じてお申し込みください。詳細は 1. 予約申込について(2) インターネットによる予約申込方法を参照ください。

(3) 研修会 参加費

大会参加費内訳に記した研修会参加の項目をご参照ください。

(4) 備考

受付は参加費払込順とします。万が一、定員を超える等の事情で第 1 希望の研修を受講いただけない場合は連絡いたします。

Ⅲ 大会の主要プログラム

【 11月2日(土)10:30~21:00 】

- (1) 受賞者記念講演
小玉 一樹 (2012年度 実践賞受賞者)
- (2) 大会記念講演
テーマ：職場のメンタルヘルスの現状と対策
講演者：第18回大会準備委員長 小山 善子
- (3) 大会企画講演
テーマ：大人の発達障害を理解する～事例から学ぶ自助努力を高める支援について～
講演者：きょうこころのクリニック 医学博士 姜 昌勲
- (4) 大会企画シンポジウム
テーマ：生きがい働きがいのある社会の実現
シンポジスト：金沢大学大学院人間社会学科教授 八重澤 美和子
(前石川県男女共同参画審議会会長/石川県教育委員会委員)
調整中
コーディネーター・司会：当学会会長 法政大学キャリアデザイン学部教授 宮城 まり子
- (5) 懇親会
会場：金沢ニューグランドホテル4F 相生の間
石川県金沢市南町4-1 電話076-233-1311
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【 11月3日(日)9:30~19:30 】

- (1) 個人研究発表
- (2) 学会企画シンポジウム
テーマ：変化をどのようにとらえるか(仮)
シンポジスト： 調整中
コーディネーター・司会：福島大学キャリア研究部門 五十嵐 敦
- (3) ラウンドテーブル・ディスカッション
ディスカッションのメインテーマは「ディーセントワークの実現」です。

分科会名	タイトル	お名前(ご所属) ※敬称略
中高齢者	生きがい・働きがいの再構築	木村周 (当学会名誉顧問・元筑波大学大学院) 岡本祐子 (広島大学大学院) 横山慶一 (Toi Toi Toi・元塩野義製薬) 渡邊祐子 (昭和女子大学総合教育センター・ワークナビ研究所)
若年	若者が生きがいをもって働ける社会の実現	五十嵐敦 (福島大学) 高田理尋 (金沢工業大学キャリア支援室) 宮崎圭子 (跡見学園女子大学) 大弥寛司 ((株)石川コンピュータ・センター 管理本部 人事部)
女性	次世代へつなぐ ーわたしたちのネクストイノベーションー	尾山敦子 ((有)コスモ生涯アカデミー) 坂巻美和子 ((株)社員教育研究室) 宮崎千晶 (石川県庁健康福祉部少子化対策監室子ども政策担当課) 永島朋子 (KDDI(株)ダイバー推進室)

障害者	(仮) 障害者の就労支援	大工智彦 (独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構石川障害者職業センター) (調整中) 船木のぞみ (連合大学院生)
企業 I	職場のメンタルヘルス不調者への対応の問題	小山善子 (医学博士・石川県産業保健推進センター・金城大学) 東山正子 (YKK(株)黒部事業所安全衛生グループ) 高島美紀 (日本産業カウンセラー協会北陸支部長)
企業 II	現役世代の働きがい	沼田博子 (沼田社会保険労務士事務所) 古山善一 (独立行政法人労働者健康福祉機構) 田中久彦 (富士通(株)) 福岡明夫 ((株)一期大福) (調整中)
社会全般	社会的排除と社会的包摂 (ソーシャルインクルージョン)	桐村晋次 (当学会名誉会長・前法政大学教授・古河電工(株)顧問) 遠藤瑞江 (社団法人日本産業カウンセラー協会 関西支部) 田中純一 (北陸学院大学)

- (4) 自主シンポジウム
- (5) 閉会の挨拶

【 11月4日(月) 10:30~16:30 】

- (1) 研修会
コース概要 (後述) をご参照ください。

IV 今後の予定

- 7月31日 個人研究発表、自主シンポジウム 申込締切 (自主シンポのみ概要含む)
- 8月31日 個人研究発表 原稿締切
- 9月30日 大会・研修会予約参加申込締切
- 10月上旬 プログラム発送
- 大会当日 発表論文集お手渡し

V お問い合わせ

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 1020 号室
日本産業カウンセリング学会事務局
TEL&FAX : 03-5228-4418 e-mail : jaic-taikai@amail.plala.or.jp

※事務局は、火曜日～土曜日の毎日 13 時～17 時まで開局しています。(休日は日・月曜日、祝日)
事務局員が不在の場合もありますので、できるだけメール又は FAX でお問い合わせください。

■ 個人研究発表の論文原稿作成要領

1. 原稿作成

(1) 原稿用紙と記入方法

- ・学会ホームページ <http://www.jaic.jp/>の[大会/イベント]ページにあるテンプレート URL を開き、原稿用紙ファイルをご自身のパソコンに保存してご利用ください。
- ・原稿は論文集の完全版下として、そのまま使用します。
- ・文字は明朝体で揃えてください。
- ・2ページ分または4ページ分を提出してください。3ページになりますと見開きの右側が空欄ページとなりますので、原稿は必ず2ページまたは4ページとしてください。

(2) 図・表・写真

- ・図・表・写真の合計面積が、原稿全体の1/3を越えないようにしてください。

(3) 研究活動チェックリスト

- ・学会ホームページ <http://www.jaic.jp/>の[学会について]ページの[学会概要]-[会則および倫理綱領]にある「研究活動チェックリスト」を開き、ご利用ください。なお、チェックリストに記してある同意書の提出は不要です。ご自身で保管ください。

2. 原稿の送付

- ・原稿と研究活動チェックリストをPDFファイル形式で添付して8月31日(土)までに学会事務局 (jaic-taikai@amail.plala.or.jp) お送り下さい。
- ・1つの研究グループが同じテーマについて「一連の発表」を行うときには、発表順位を示し、代表者がとりまとめて一括送信してください。この場合「一括送信」とメールの件名に明記してください。

3. 発表機材について

- ・発表の際に機器の使用をご希望の方は、「大会参加申込書(別紙)」の申込用紙に所定の欄がありますので、忘れずにご記入ください。事前の申込がない場合は、事務局で準備する機材の利用ができません。なお、ご自身で用意された機器を使用する場合、申込の必要はありません。
- ・プロジェクター・ビデオ・DVD・OHP など、一般的に研究発表で利用される機器につきましては、事務局で準備いたします。
- ・また、当日の急なトラブルに対応できるように発表用のデータはUSBメモリなどでバックアップをお取りいただき、当日ご持参されることをおすすめいたします。
- ・なお、諸般の事情で機器をご希望に沿えない場合は、事前にその旨ご連絡いたしますので、ご了承ください。

※小型のパソコンやMacintoshでの発表を予定されている方は、プロジェクター入力用のコネクタが合わない場合がありますので、お手数ですが専用の変換ケーブルをご持参下さい。

4. 当日配布の資料について

- ・当日配布の資料につきましては発表者が必要部数(50部程度)をご用意ください。当日は印刷できませんので予めご承知ください。

< 研究発表等の書類・原稿等の提出先・問い合わせ先 >

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 1020 号室
日本産業カウンセリング学会事務局

TEL & FAX : 03-5228-4418 e-mail : jaic-taikai@amail.plala.or.jp

※事務局員が不在の場合もありますので、できるだけメール又はFAXでお問い合わせください。

■ 第18回大会 研修会の概要

日時：2013年11月4日(月) 10時30分開始～16時30分終了(受付時間 10時～10時30分)

A, B : 1日コース 5.0時間 10時30分開始～16時30分終了

(昼食休憩 13時00分～14時00分)

C, D, E, F: 午前コース 2.5時間 10時30分開始～13時終了

G, H, I, J: 午後コース 2.5時間 14時開始～16時30分終了

会場：ITビジネスプラザ武蔵

一日コース 5.0時間 10時30分開始～16時30分終了(昼食休憩 13時～14時)

A	構成的エンカウンター・エクササイズ演習	
	東京聖栄大学 教授	岡田 弘先生
内容	エクササイズ活動を通して、ふれあいと自己発見の体験をし、行動変容していく構成的グループエンカウンター。その理論を体験を通して学んでいきます。産業カウンセリング場面での活用に焦点を合わせ、参加者のスクリーニングの仕方、プログラム構成の原理、作業同盟の方法、クライシスシンタベンションの方法、自己開示・自己発見の方法等を研修してまいります。	
B	自分で試す認知行動療法	
	金沢工業大学大学院心理科学研究科 教授 金沢工業大学心理科学研究所所長	塩谷 亨先生
内容	前半は、認知行動療法でよく使用される、リラクゼーション技法、スキルトレーニング、認知修正を自分で実際に体験していただくワークを行います。後半は、前半の復習と、不安関連障害の事例を紹介し、皆様と事例について検討していきたいと思います。質疑応答の時間を随時入れていきますので、気軽にご参加下さい。	

午前コース 2.5時間 10時30分開始～13時終了

C	成人期・高齢期のアイデンティティ再構築への援助：生きることと働くことを問い直す	
	広島大学大学院教育学研究科心理学講座 教授 教育学博士、臨床心理士	岡本 祐子先生
内容	中年期や現役引退期は、身体、心、家族や社会との関係など、さまざまな変化が体験される人生の転換期である。この経験によって自分の生き方や働き方が問い直され、アイデンティティは再構築される。自分への向き合い方、より納得できる生き方・働き方の方向付け、産業カウンセラーとしての援助のあり方について考えてみたい。	
D	内的キャリアと生きがい・働きがい	
	株式会社行動科学研究所 代表取締役	今野 能志先生
内容	専門家として行なうキャリア・カウンセリングの重要な目的の一つは、その人がその人らしく生きられるように、そしてその人らしく生き生きと働けるようになるように心理的な支援を行なうことです。それは、その人の内的キャリアを追究することに他なりません。このセッションでは、小グループでの話し合いを通して自分自身の内的キャリアを確かめる作業を行ないます。	

E	現場から見た女性社員のキャリア開発 50 年の変遷	
	株式会社社員教育研究室 代表取締役	坂巻 美和子先生
内容	昭和 30 年代働く女性は「結婚退職」が一般的で、女性事務職は短期的な労働力と見られていた。その後 50 年代には女性の勤続年数も伸張し戦力化の検討も行われる。60 年代以降男女雇用機会均等法の施行・改正を経てさらに大きく変化し、今日では上場企業に役員に一人は女性を登用するよう要請される時代となった。その時代の変化の中で女性のキャリア開発はどのような変遷を遂げてきたか、現場に関わってきた立場から論じたい。	

F	実践的研究の進め方／論文の書き方	
	跡見学園女子大学文学部臨床心理学科准教授	宮崎圭子先生
内容	実践の質的向上に不可欠な研究論文の投稿や大会発表を行えることは学会会員としてのメリットです。この研修では実践家の皆様に研究の進め方や論文の構成や作成上のポイントや注意点を分かりやすく解説いたします。また、査読付学会誌として高い評価を受けている本学会誌の「産業カウンセリング研究」投稿手続きや査読の概要を解説します。	

午後コース 2.5 時間 14 時開始～16 時 30 分終了

G	職場のメンタルヘルスケアにおける産業カウンセラーの役割	
	横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター長	山本晴義先生
内容	職場のメンタルヘルスケアは、「セルフケア」「ラインによるケア」「事業場内産業保健スタッフ等によるケア」及び「事業場外資源によるケア」の「4 つのケア」が継続的かつ計画的に行われることです。産業カウンセラーの皆さん、セルフケアができていますか？ラインケアを支えるのは産業カウンセラーの使命です。職場のメンタルヘルス体制作りの中核は産業カウンセラーです。さらに、地域や国家レベルでメンタルヘルス支援に積極的にかかわっていただきたいと思っています。	

H	リアリティセラピーの理論と実際	
	高野カウンセリング 代表 ウィリアム・グラッサー国際連盟基礎インストラクター	高野 和子先生
内容	アメリカの精神科医ウィリアム・グラッサーが提唱したリアリティセラピーは、脳の働きを説明した選択理論心理学を基盤としています。 カウンセリングだけでなく、人間関係やセルフコントロール、教育、マネジメントなど、日常の様々な場面に適用できる手法として、世界中で用いられています。 一緒に、理論を学び、ロールプレイを通してその実際を体験しましょう。	

I	メンタルヘルス不全を発生させない職場作りとは — 裁判例から学ぶハラスメント対策 —	
	沼田社会保険労務士事務所 所長 シニア産業カウンセラー	沼田 博子先生
内容	企業にとって重要課題であるパワーハラスメント対策について、裁判例をもとに発生状況・管理体制、発生後の対応等を分析し、未然防止策を探ります。 ハラスメントやメンタルヘルス不全を発生させないための職場作りのために重要なことは、トップの明確なメッセージの発信、正しい教育知識の習得、相談体制の整備です。 経営者と労働者側が共通の問題意識を持ち、共同で防止の仕組みづくりに取り組む必要があります	

J	アルコール等依存症とメンタルヘルス	
	第18回大会準備委員長・医学博士 石川産業保健推進センター所長・金城大学教授	小山 善子先生
内容	アルコール関連問題はアルコール有害使用により疾患だけでなく、飲酒運転や労働生産性の低下など社会問題を引き起こす。近年ではうつ病・自殺との関連で飲酒が論じられている。職場でも禁煙対策と同様、アルコール対策に取り組まないといけない課題である。アルコール依存症はアルコール関連問題の頂点に位置するものである。アルコール依存症は飲酒のコントロール喪失をきたした状態である。職場で長期にわたり一貫して援助が必要となる。職場のメンタルヘルス対策に必要なアルコール依存症の知識を理解し、介入方法や職場適応への支援を考えてみたい。	

■ 地方還元 特別出前講座の概要

第18回大会では新たな取り組みとして、地方還元 特別出前講座を開催します。

日 時：2013年11月4日(月) 10時開始～15時終了(受付時間 9時30分～/13時～)

特別出前講座Ⅰ：10時開始～12時終了

特別出前講座Ⅱ：13時30分開始～15時00分終了

会 場：金沢大学サテライト・プラザ

○受講対象者：学生

I	「働くこと」について語り合おう	
	調整中	
「働くこと」はどのような意味をもつのか。将来を見据えた職業選択において、自からが「働くこと」の意味を経験豊富なキャリアコンサルタントと共に考え、語り合うセミナーです。就活本やツールにない、気づき、希望、期待、元気、勇気の5Kを一緒に創出しましょう！		

○受講対象者：学生、保護者、学校関係者

II	就活うつにならない・させないためのこころの持ちよう	
	当学会会長 法政大学キャリアデザイン学部教授 臨床心理士	宮城まり子先生
就活は生まれて初めて人間力を試されることもあり、現代の就活はストレスそのものです。メンタルヘルス不全を起こさない、あるいは、させないためにどうしたらよいのか。臨床心理士でもあり、法政大学キャリアデザイン学部教授の当学会会長が講和をいたします。ポジティブシンキングで就活を乗り切りましょう。		

以上

＜第 18 回大会ご参加の皆様へご案内＞

■金沢市内は市の政策により公衆無線 LAN に対応

iPhone、Android 系携帯に対応する地域密着型アプリをご利用いただけます。

□「金沢ナビ」金沢のお店や施設を探ことができ、地図上に場所を表示します。現在地からお店や施設までの経路を表示します。金沢に関する質問の回答を、金沢に住む人からもらえます。

□「Ishikawa Travel Guide」は石川県内の観光施設、宿泊施設、飲食店などの情報のほか、石川県のおすすめテーマや GPS 機能を利用して滞在支援情報など、多彩な情報を掲載しています。

■能登への旅 —この春「無料」となった能登海浜道路を使ってなぎさドライブウェイへ—

千里浜海岸は、砂の粒子が細かく、自家用車や観光バスで海辺の砂浜をドライブできます。また、石川県ではエコツーリズムの観点から電気自動車対応の充電スポットを観光名所に数か所配置しています。

■乳幼児 一時預かりサービス —お子様連れの女性会員のみなさま向けのサービス—

対象は生後 6 ヶ月以上就学前のお子さんで、利用料はお子様一人につき 1 時間 500 円（1 日最大 4 時間まで）です。保育士手配の都合上、事前予約が必要となりますので、ご希望の方は、乳幼児一時予約受付専用 TEL：076-260-6725（10 時～18 時）へ直接お電話し、ご予約ください。

■レンタル・サイクル&レンタルベビーカー

ご宿泊のホテルや観光地で借りることができます。（一部利用できないホテルもございます。）金沢の街は小京都と言われます。秋の街並みをご堪能ください。

■各種観光施設割引券、お買いもの割引券の配布

金沢コンベンションビューローより当日大会会場で受付の際に配布致しますのでご利用ください。

第 18 回大会へは、是非家族旅行を兼ねてご参加ください。

準備委員会一同お待ちしております。